

会議録（１）

会議の名称	令和元年度第１回飯能市社会教育委員会議
開催日時	令和元年５月１７日（金） 開会 午後１時３０分 閉会 午後３時１５分
開催場所	飯能市富士見地区行政センター 第２会議室
議長氏名	社会教育委員代表 内沼 利泰
出席委員	内沼利泰 内田正俊 大野康 井上淳治 中嶋文代 金澤千恵子 山川安代 久下文男 藤本重成 西村敦子 本橋萬智子
欠席委員	青柳義久 大河原英樹 攝田伸彦 平野和弘
説明者の職氏名	社会教育委員代表 内沼 利泰 生涯学習担当 塩野智巳
傍聴者の数	なし
会議次第	別紙資料
配布資料	１．会議次第 ２．平成３１・令和元年度 生涯学習担当年間事業予定 ３．飯能市社会教育委員名簿 ４．平成３０年度第３回会議録要約
事務局職員職氏名	生涯学習課長 嶋田一幸 同 主幹 塩野智巳 同 主任 塩田正史

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
	開会：午後1時30分
事務局	ただ今から、令和元年度第1回社会教育委員会議を開会します。はじめに、委嘱状交付を行います。
課 長	(委嘱状交付)
事務局	続きまして内沼代表からあいさつをお願いします。
委員代表	(あいさつ)
事務局	続きまして生涯学習課長からあいさつをお願いします。
課 長	(あいさつ)
事務局	続きまして年度始めということで、各委員の自己紹介をお願いします。
各委員	(自己紹介)
事務局	続きまして事務局の自己紹介を行います。 (出席職員各自自己紹介) それでは協議事項に移ります。代表に議長をお願いいたします。
議 長	それでは協議事項(1)今年度の生涯学習課関係事業について、事務局から説明をお願いします。
事務局	(配布資料に基づき説明)
議 長	ありがとうございます。事務局からの説明について質問はございますか。
委 員	資料にある関東甲信越静社会教育研究大会埼玉大会について、参加費は部会で補填しようという話も出ていますので、積極的な参加をお願いします。
委 員	新規事業の放課後子ども教室について、実施中に見学することは可能ですか。
事務局	事前に連絡をいただければ見学可能です。
議 長	9月から実施される事業ですが、8月の10日、17日と2回試行実施します。これらのときも見学可能ですので、都合のつく方はぜひ見学にお越しいただきたいと思います。 その他に質問はございませんか。

委員	(なしの声)
議長	<p>それでは協議事項(2)「飯能を知ろう」についてですが、こちらにつきましては、事務局に前回会議の要約を作成してもらいましたので、私から説明いたします。</p> <p>(配布資料に基づき説明)</p> <p>それでは、この件に関して、皆様の意見をお聞かせください。</p>
委員	子ども達に飯能を知ってもらうという目的で、かるたを作成することに意義があると思います。
委員	埼玉郷土かるたの例を見ても、子どもが制作した挿絵であるから良いのだと思います。かるたを作成するとした場合、募集をして子どもに挿絵を作成してもらった方が良いと思います。また、かるたを作成するのであれば、即実行に移した方が良いとも思います。
委員	年明けに実施されているかるた大会を見ても、かるたをすることで内容が覚えやすくなっていると思われるので、かるたを通して飯能を知ってもらうという方法は良いと思います。
委員	かるたの挿絵を募集するとした場合、どれだけの応募があるかは不透明と思われる。学校に募集協力をしてもらう手段もあるが、学校に負担をかけてしまうのもどうかと思われる。
委員	双柳小学校区でかるた大会を実施していますが、埼玉郷土かるたを使用しています。飯能のかるたを使用して実施できればより良いとも思います。
委員	葛飾郷土かるたは文章を子どもが、挿絵を大人、しかもプロの方が、作成していると聞いています。そのように分担して作成するのも一つの手段だと思います。また、募集についての学校への負担が懸念されるのであれば、市内の大型店舗に募集告知物を掲示してもらう等、企業とタイアップして募集を行うという方法もあると思います。
委員	学校に募集協力を依頼することは難しいと思います。募集方法として、市内各地域の特色ある場所等をピーアールするかたちで応募してもらう方法もあると思います。
委員	かるた以外の方法ではどういった候補があったのかを教えてください。
議長	<p>SNSを利用してという候補もありましたが、費用等の面で難しいということになりました。</p> <p>また、候補ではなく実績になりますが、飯能ご当地検定のジュニアの部を設けることを教育委員にプレゼンテーションしたことがあります。</p>
委員	木の種類について、写真と解説を入れたトランプを埼玉大学の先生を中心に作成し、最近完成しました。

<p>委員</p>	<p>かるた作成というアイデアはおもしろいと感じましたが、作成した後の普及策が課題になるとも感じました。</p> <p>学校に募集の協力を依頼することは、学校・児童・生徒側が多忙であること等を考えると難しいと思います。</p> <p>かるたを募集するとした場合、募集の時期にあたり、かるたを作成した子ども達はつくる楽しさを味わえますが、完成品を使用して競技だけをする時期の子ども達はつくる楽しさを味わえないことになってしまいます。したがって、募集時期を一度にせず、毎年度募集する等し、少しずつ作ったものがたまってから完成品を作成するという流れではどうでしょうか。</p> <p>理想としては、毎年募集してきたかるたが溜まったので、こちらから完成品を作成するという流れではなく、毎年少しずつ作って溜まったかるたが目にとまり完成品を作成しませんかと、声がかかるという流れです。</p>
<p>委員</p>	<p>地域のことであるので、学校が何らかのかたちに関わったほうが良いとは思いますが。</p> <p>余談ですが、狭山市の郷土かるたは、存在しているが普及はしていないという状況です。</p>
<p>議長</p>	<p>様々な貴重なご意見、ありがとうございます。</p> <p>いずれにせよ、かるた実現に向けてのプレゼンテーションを行うためにまずは何かしらの形にする必要があると思います。</p> <p>また、仮に学校に対してプレゼンテーションを行おうとした場合、どこで、誰にプレゼンテーションを行うのが適切だと思いますか。</p>
<p>委員</p>	<p>学校の地域学習担当の先生に対してプレゼンテーションをするのが適切だと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>校長会でもプレゼンテーションをする必要があると思います。</p>
<p>議長</p>	<p>いずれにせよ、まずは形にする必要があるので、地域のピーアールとして制作したかるたを集める必要があると思います。</p> <p>協議事項（２）「飯能を知ろう」について、かるたを作成するという方向でよろしいでしょうか。</p> <p>さらには、各委員、各々の地域を題材にしていくつかのかるたを作成し、次の委員会議で各々が作成したものを提示し合うというのはどうでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>賛成です。</p> <p>また、先ほどの提言方法の話に戻りますが、各地域の青少年健全育成の会の代表の方などを通じて、各地域の学校へ提言する方法もあると思います。</p>
<p>委員</p>	<p>私も賛成です。</p> <p>前回の委員会議の際にもかるたを作成するという話が出て、個人的にも作ってみました。すごく難しかったです。挿絵に沿った簡潔な文章で地域の良さを表現するという部分が特に難しいと感じました。子どもが作成すると</p>

	<p>なるとさらに難しいかとも思いますが、かるたを作る過程が子どもにとっては重要だと考えます。</p> <p>また、議長は各委員が各々の地域を題材にして作成したかるたを次回に提示し合うと仰っていますが、実際に子どもたちに作成してもらうとなった場合、市街地の子ども達は山間部のことを知らないし、山間部の子どもたちもまた市街地のことは知らないと思いますので、子どもたちには自分の住んでいる地域を題材にしてもらうことになると思います。自分の住んでいる地域を題材にすることで、地域のことを深く知ることができます。かるたが完成した際には、各地域で完成したかるたを交換して競技するなどすれば、自分が住んでいる地域以外についても知る機会を、子どもたちに提供できることになると思います。</p>
委 員	<p>飯能を知ってもらうためには、毎年かるた作成の募集を行うことも効果的だと考えます。</p>
議 長	<p>やはり一度作成してみないことには判断が難しい部分もあるため、それを知る意味でも、各委員が各々の地域を題材にして何枚かのかるたを作成し、次の委員会議会で提示し合うことにしたいと思います。</p> <p>また、飯能を知ってもらうためのその他の方法についても、併せて考えてきてもらいたいと思います。</p> <p>以上で、協議事項（２）「飯能を知ろう」についての協議を終了します。</p> <p>続きまして、協議事項（３）その他について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>生涯学習フェスティバル実行委員３名と協力員１名、社会教育委員からの選出をお願いいたします。実行委員は生涯学習フェスティバル前日準備と当日に加え会議にも参加していただきますが、協力委員については会議への出席が任意となっている点が両者の違いです。</p> <p>また、入間地区社会教育協議会理事及び社会教育委員部会員については、次第に記したとおり、内沼利泰委員と山川安代委員に理事・社会教育委員部会を担っていただくことを報告します。</p>
議 長	<p>それでは、生涯学習フェスティバル実行委員及び協力員の選出について協議します。</p>
委 員	<p>（実行委員について、立候補により内沼利泰委員、久下文男委員、西村敦子委員の３名に決定）</p> <p>（協力委員について、他薦により藤本重成委員の１名に決定）</p>
議 長	<p>続きまして、次回の会議日時について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>次回の会議については、内沼利泰代表委員と日程調整し、後日各委員に連絡します。</p>
議 長	<p>これで本日の協議事項全てを滞りなく終了することができました。これを</p>

